

平成28年度
刈谷市行政評価委員会
(外部評価)

補 足 資 料

開催日：平成28年8月5日（金）

場 所：刈谷市役所 7階 大会議室

現状と課題

背景

少子化

核家族化

地域のつながりの希薄化

子育ての
悩み・不安を持つ
保護者の増加

気軽に集まり話せる・不安を相談できる場づくり

多世代が交流し、相談し助け合う地域コミュニティの確立

家庭・地域・事業者・行政の連携

子育てを支援する市民の自主的活動の育成・支援

合計特殊出生率が国・県を上回る

女性の社会参加が進む

待機児童の発生
(保育園)
(児童クラブ)

子どもが安全・安心で健やかに過ごせる居場所づくり

幼稚園と保育園の連携・施設整備の促進

放課後の子どもが異学年や地域の大人と交流する場の確保

基本施策「次世代育成・子育て支援」

めざす姿

まちの状態

- ①各地域に子育て支援団体があり、地域全体が連携して子育て家庭を支援しています。
- ②子育てをしながら安心して社会参加ができる環境が整っています。

策定時の数値	目標値	
	2015年	2020年

子どもを生み・育てやすいと思う市民の割合

75.8%	78%	80%
-------	-----	-----

ファミリーサポートセンター登録会員数

1,947人	2,200人	2,400人
--------	--------	--------

市民の暮らし

- ①地域住民と子どもたちがのびのびと交流しています。
- ②子どもたちが多様な経験や価値観を学んでいます。

策定時の数値	目標値	
	2015年	2020年

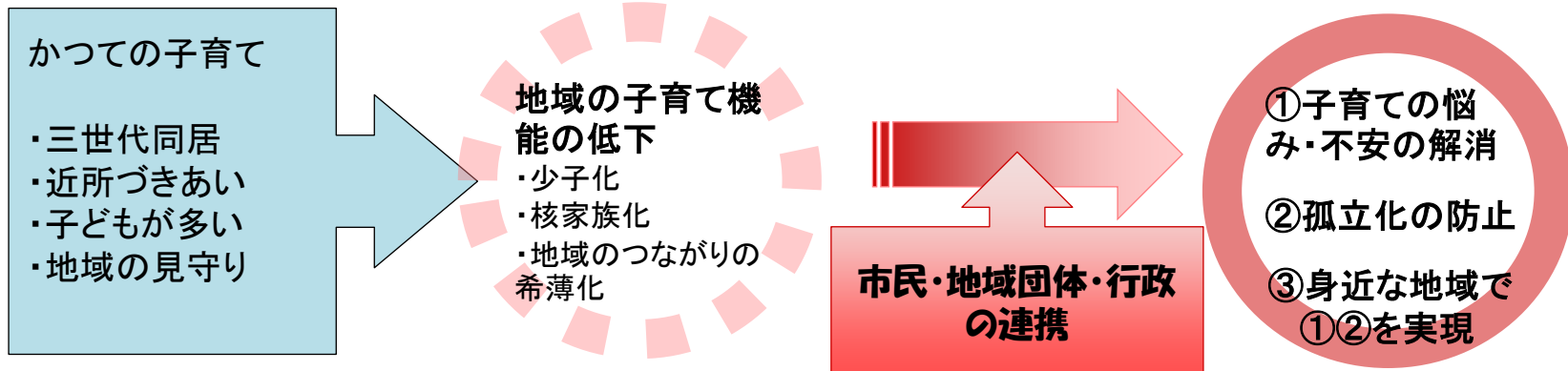
幼稚園や保育園で子どもが多様な経験を友達とふれ合い楽しく学んでいると思う保護者の割合

71.1%	76%	80%
-------	-----	-----

子育て支援団体数

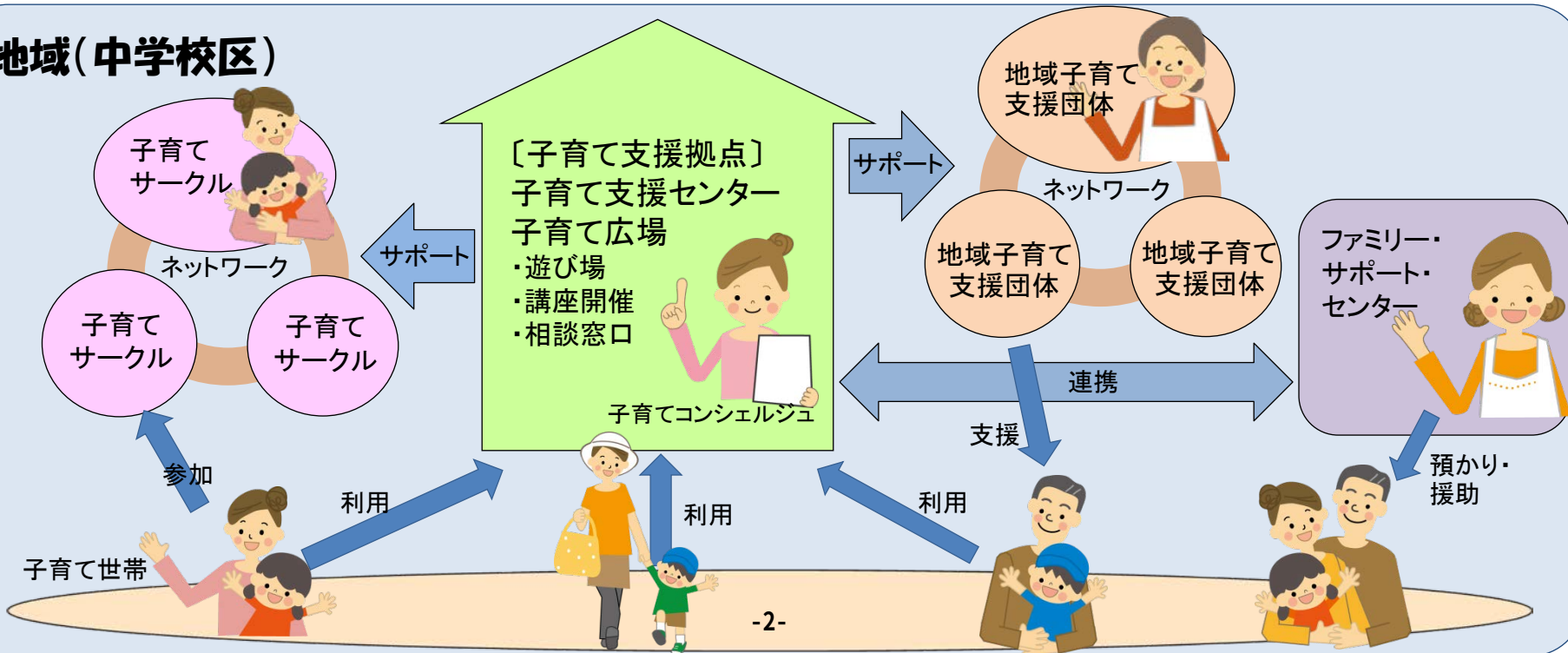
8団体	15団体	20団体
-----	------	------

小施策1「地域における子育て支援」の目的

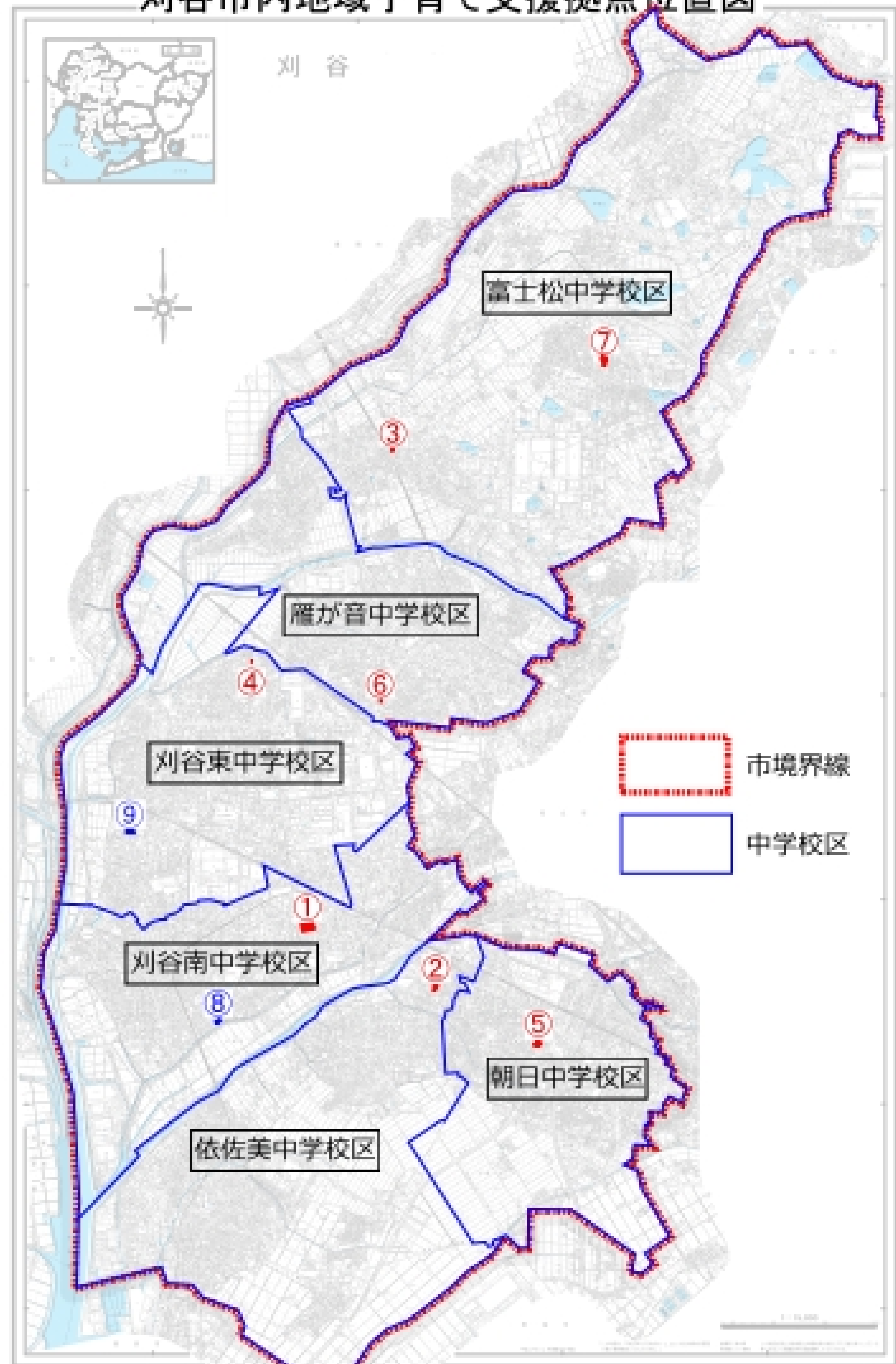


事業のイメージ

地域(中学校区)



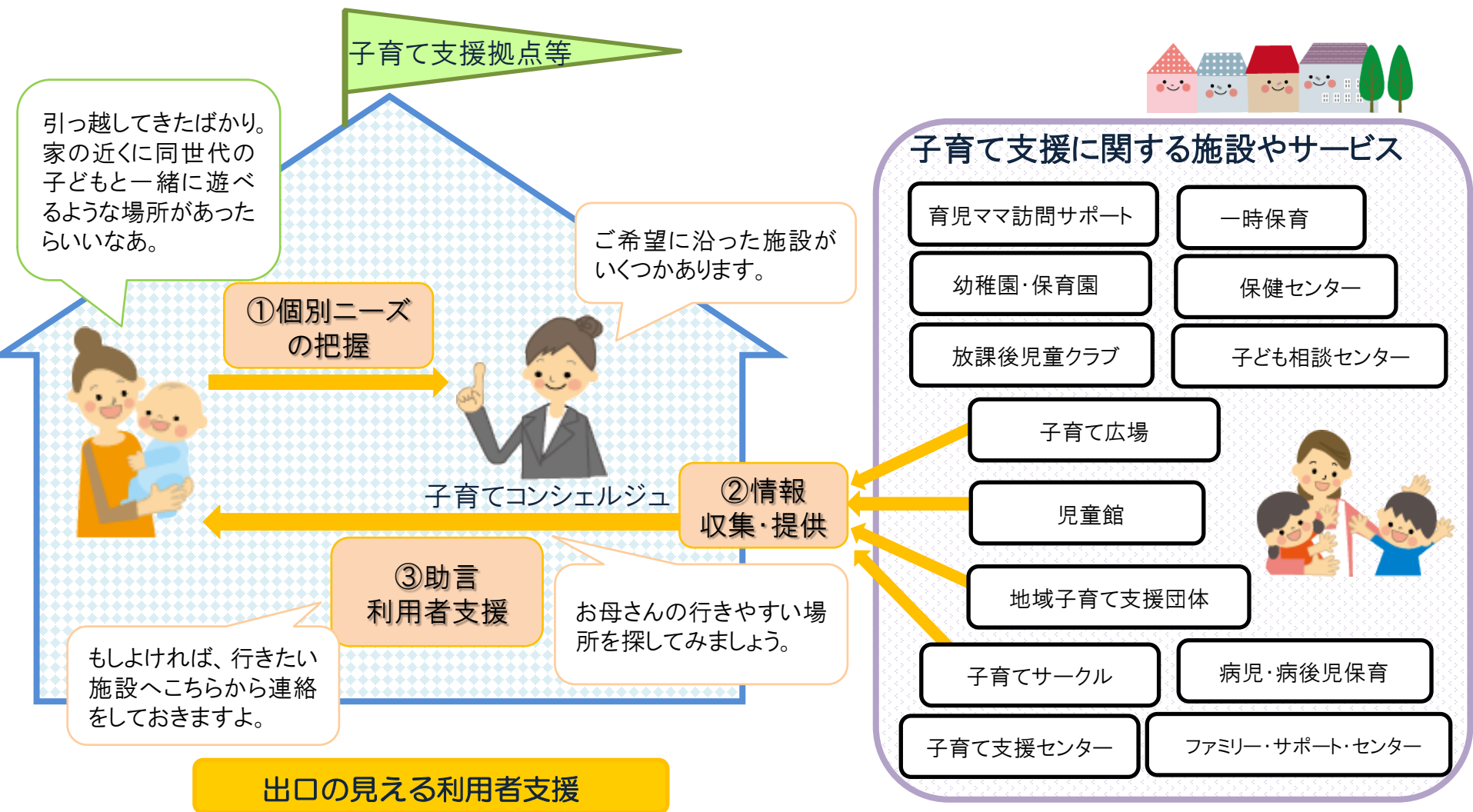
刈谷市内地域子育て支援拠点位置図



地域子育て支援拠点リスト

	施設名	開設(年)	平成27年度 来所者数(人)	運営
①	中央子育て支援センター	平成23年	86,014	市営
②	南部子育て支援センター	平成17年	22,224	市営
③	北部子育て支援センター	平成19年	18,224	市営
④	すくすく広場	平成15年	5,602	市営
⑤	のびのび広場	平成23年	7,492	市営
⑥	きらきら広場	平成24年	3,737	市営
⑦	わくわく広場	平成25年	4,079	市営
⑧	ひだまり	平成16年	3,753	民営
⑨	くまっこルーム	平成26年	8,600	民営

事業目的1 必要な支援を必要な人へ届ける



事業目的2 子育て世帯に身近な場所での利用者支援



専任子育てコンシェルジュ

専門員として、中央・南部・北部子育て支援センターに配置され、「総合的な利用者支援」及び「地域連携」の核として活動。中央・南部・北部子育て支援センターに5人配置。

兼任子育てコンシェルジュ

教育・保育や地域の子育て支援に関する施設等の職員が兼任。専任子育てコンシェルジュと連携し、利用者支援の向上と地域連携の強化のための一端を担っている。

39施設に**46**人配置。

刈谷市の特徴!

子育てコンシェルジュの業務

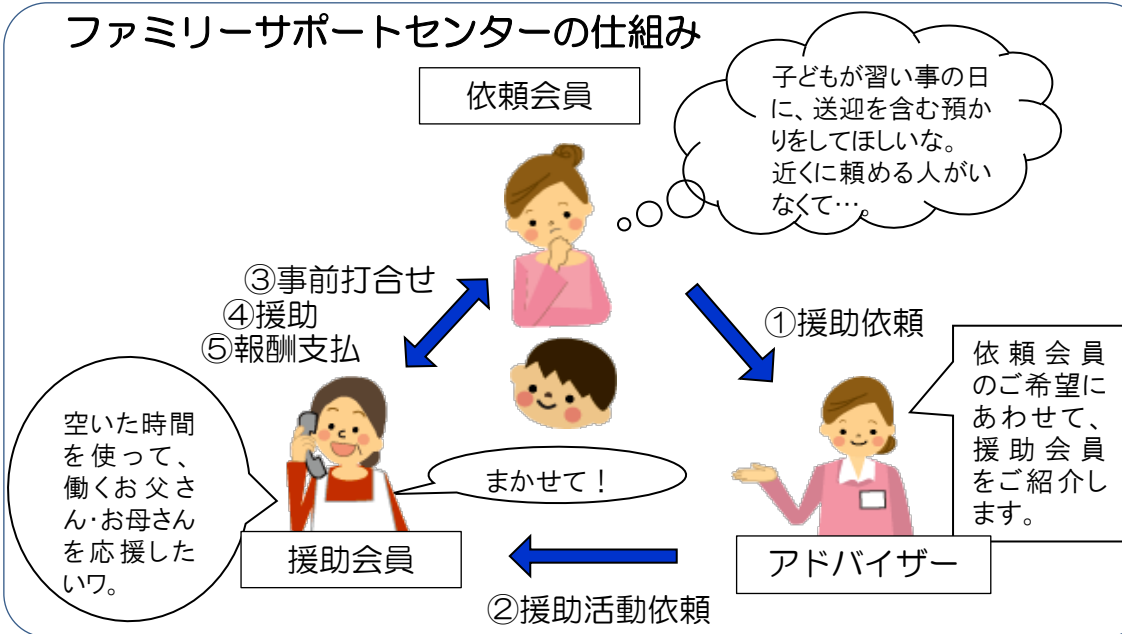
- ①相談業務…平成27年度 774件（6月1日～3月31日）
- ②知識の習得…研修の実施（平成27年度12回実施）
- ③ネットワークづくり…地区別ネットワーク会議を開催

事業効果

身近な場所で子育ての悩み、不安の
解消が図られる

ファミリー・サポート・センター運営事業について

ファミリーサポートセンターの仕組み



○費用

月～金 AM7～PM7 600円／時間
上記以外 700円／時間

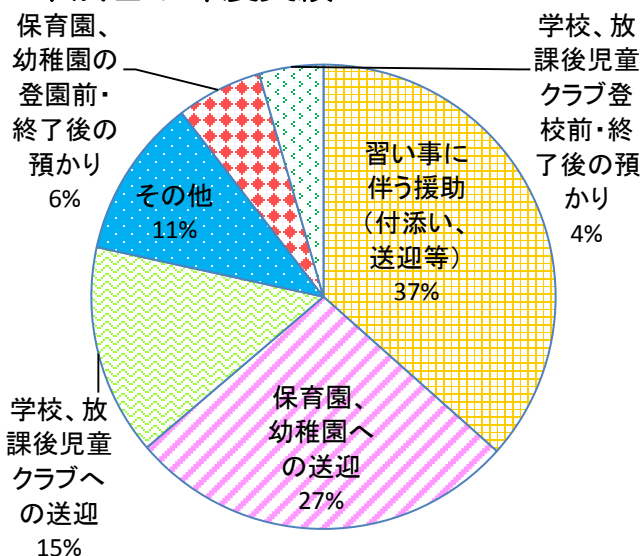
○支払いが困難な家庭等への補助

対象者：生活保護世帯、市民税非課税世帯
児童扶養手当受給世帯
病児・病後児の預かり援助利用者

補助金額：1時間あたり300円
30分以下の場合150円

事業効果

平成27年度実績



会員数(H28.3.31現在)

依頼会員...2,715人
援助会員...308人
両方会員...142人
合計 3,165人

活動件数
7,326件／年

地域住民の参画による子育て支援サービスの提供

